



福島第一原発事故から10年目を迎える市内の空間線量

Qちゃん まもなく福島第一原発事故から10年目を迎えるんだね。市内で飛んでいる放射線の量はどう変わったのかな？

つぼくら先生 【表】は、原発事故後、市内に設置したモニタリングポストで測定された空間線量を比べたものだよ。原発事故直後は原発事故でまき散らされた放射性物質によって空間線量が高くなったけれど、除染作業や雨で流れたり、時間の経過とともに放射性物質自体が減って、徐々に空間線量は低くなっているね。表の直近の測定値を平均すると約0.07 μ Sv/h(毎時0.07マイクロシーベルト)。県が原発事故前の平成22年度に県内13地点で測定した空間線量は0.02～0.13 μ Sv/hの範囲だったから、市内の空間線量は平均的には原発事故前と同じくらいになったと言えるよ。

ちなみに市は独自に「500メートルメッシュ調査」といって市内を500メートルのメッシュ(マス目)に区切って、そのマス目の中の1カ所で空間線量を毎年測定しているんだけど、モニタリングポストの値と同じく、市内全体で空間線量が低くなっていることが分かっているよ。



モニタリングポスト

Qちゃん つまり、誰かに今の相馬市の空間線量について聞かれたら、原発事故前と同じくらいになったって答えて良いってことだね？

つぼくら先生 そのとおりだよ。

【表】モニタリングポストでの測定値

(単位： μ Sv/h)

測定場所	H24.4.1 8時	H28.4.1 8時	R2.1.31 8時
スポーツアリーナそうま	0.311	0.093	0.085
大野公民館	0.194	0.084	0.063
一般廃棄物埋立処分場	0.213	0.102	0.071
相馬地方広域水道企業団	0.163	0.093	0.068
蒲庭公会堂	0.23	0.11	0.078
玉野公民館	0.79	0.251	0.156
富沢公会堂前空き地	0.298	0.098	0.073
東部公民館	0.143	0.061	0.046
東玉野農業研修施設隣	0.69	0.13	0.084
飯豊公民館	0.163	0.084	0.052
さけふ化場(山上)	0.415	0.137	0.083
山上公民館	0.195	0.078	0.057
小倉公会堂	0.286	0.115	0.078
副霊山生活改善センター	0.766	0.15	0.103

出典 ▽原子力規制庁ホームページ

(放射線モニタリング情報)

▽福島県ホームページ

(空間線量モニタリング情報)

今回Qちゃんが分かったこと

現在の市内の空間線量は、原発事故前の空間線量と同じ程度になっているということ。

●問い合わせ先 放射能対策室(☎37-2270)

**自家消費野菜などの
放射性物質測定結果**

●令和元年1月分 測定はありませんでした。

●相馬市で出荷制限などを受けている食品(令和2年2月4日現在)

▽くさそてつ(ごごみ) ▽たけのこ ▽ふぎのとう(野生) ▽ぜんまい ▽たらの芽(野生) ▽原木しいたけ(露地) ▽原木なめこ(露地) ▽きのこ(野生) ▽こしあぶら ▽うど(野生) ▽牛(県の定める出荷・検査方針に基づくものを除く)

※最新の情報は、県農林水産物・加工食品モニタリング情報ホームページ内の「出荷制限等一覧」で確認してください。

▽ホームページ = <https://www.new-fukushima.jp>

◎これまでの食品の検査結果(市ホームページ)

<https://www.city.soma.fukushima.jp/housyasen/index.html>

●問い合わせ先 放射能対策室(☎372270)